

絆～地域とともに持続的発展を～

〈にっしん〉は強い絆で地域と共に歩んでいきたいと願っています。

1

〈にっしん〉は、預金・貸出金の両面にわたる営業活動を通じて、地域の皆様に喜んでもらえることをひたすら目指しています

■ 預 金

日本はバブル経済崩壊後、超低金利の状態が長く続いている。預資金利もほとんど利息のつかない低い水準が長らく続いていることから、預金を預けていただいているお客様には大変申し訳なく残念な気持ちあります。

ただ、超低金利の中でも〈にっしん〉は、定番のスーパー定期「タコちゃん」の金利をぎりぎりのところまで高く設定させていただいている。スーパー定期「タコちゃん」は期間限定商品ですが、大変好評をいただいているため、繰り返し販売させていただいている。

また、スーパー定期「タコちゃん」は突然の出費がおこったとき、お預け入れから1ヶ月以上経過していれば、1万円以上1円単位にてお預け入れ金額の一部解約ができる〈にっしん〉独自の特徴をもった商品であります。

さらに、昨年度は定番の預金商品に加えて、退職金をお受け取りの方を対象にしたスーパー定期「超ゆうゆう」、ご預金を相続された方を対象にしたスーパー定期「つなぐ」の取扱いを新たに開始しました。大切な退職金や相続された預金を有利に運用していただきたく考えています。

また、春に三木地区、秋に明石地区において、お預けいただいた預金残高に応じて一定の割合をその地域に寄附する「地域おうえん定期預金」を取扱いしました。皆様の温かいご協力により、当初予定金額を上回る寄附をさせていただくことができました。

今後とも、〈にっしん〉は地元の多くのお客様に喜んでいただけるよう工夫を凝らした預金業務を行ってまいります。

■ 貸出金

アベノミクスの効果により、国内景気はゆるやかに回復傾向を見せていますが、その一方で、地域の中小企業は依然厳しい環境下にあります。高齢化や人口の減少、加えて平成26年4月からの消費税率の引上げなど、今後の中小零細企業の業績や個人消費への影響が懸念されるところです。そうしたなか、〈にっしん〉は、地域の発展に貢献するため、積極的に貸出金に取組んでいます。

〈にっしん〉は、地域の皆様のお話をできる限り多くお聞きし、お客様にお役に立つ貸出金を行う事で、地域の発展に貢献していきたいと考えています。

また、外部の専門家や金融機関と連携し、創業支援・事業承継支援・販路拡大支援等、各種支援業務にも

積極的に携わり、地域経済の発展により大きく貢献していきます。

個人のお客様には、ライフステージにあわせてご利用いただけるカードローン・教育ローン・マイカーローンなど、各種ローンをご用意しています。また、住宅ローンにつきましては、お客様の将来設計を踏まえた最適なプランを、専門のスタッフがお客様と共に親身になってご提供できる態勢を整えています。

〈にっしん〉はこれからも地域のお客様に寄り添った身近な存在として、地域の発展とお客様の豊かなライフスタイル構築のお手伝いをさせていただきます。

2

最も広い意味においてコンプライアンス態勢を確立するよう常に努めています

(1) 〈にっしん〉は、お客様からのご意見、ご批判をまじめに受け止め、個々の問題を十分検証することにより、〈にっしん〉全体のサービス改善につなげていきたいと考え、これを毎月開くコンプライアンス委員会の最大の目的としています。

(2) 〈にっしん〉は、反社会的勢力に対して全力をあげて対応することを宣言します。

この問題については瞬時に理事長まで情報が上がることとなっており、専門の弁護士の助言を得つつ、金庫が一丸となって、毅然として対応する態勢をとっています。

暴力団排除条項は、平成22年7月に融資約定書等及び貸金庫規定に、平成23年4月に流動性預金規定に、平成24年1月に定期性預金規定、平成25年4月に国債証券等の保護預り規定等に導入し、反社会的勢力との関係を遮断しています。

暴力団排除条項は、平成22年7月に融資約定書等及び貸金庫規定に、平成23年4月に流動性預金規定に、平成24年1月に定期性預金規定、平成25年4月に国債証券等の保護預り規定等に導入し、反社会的勢力との関係を遮断しています。

関連して、マネー・ローンダリング防止は重大な

テーマであります。〈にっしん〉は、現金による大口の預金払戻し要求をお断りする旨を広く明らかにしています。

(3) 偽造・盗難キャッシュカード、振込め詐欺などの犯罪による被害があとを絶ちません。

〈にっしん〉は、お客様が犯罪に巻き込まれるのを防ぐために、推測されやすい暗証番号の変更案内を絶えず行っています。この結果〈にっしん〉では、危険なカードの比率が大幅に低下しました。

また、店頭やATM画面、ダイレクトメールなどにより、キャッシュカードによる引出限度額の引き下げをお勧めしています。

こうした過程で、お客様にご不便をおかけすることもあり、厳しい叱咤をいただいたりもしますが、どうか意のあるところをお汲み取りいただきたいと切に願っています。

3 金融機関の業務は社会インフラの一部です

(1) 地震等自然災害、火災、システムトラブル、インフルエンザの流行等各種のリスクに備えるために「危機管理ポリシー」を制定しています。これは危機に対応するために、金庫内で定めている諸規定や通達等を横断的にまとめたものです。このポリシーは、リスクカテゴリー別に①普段(平常時)の備え、②初期(災害発生直後)の対応、③事業継続計画(BCP)の3つの段階に分けています。

また、「システムリスク管理規程」では重大な事故が発生した場合について、「緊急時対応計画(コンティンジェンシープラン)」ではホストコンピューターが不測の障害により機能しないことが判明した場合について、「内国為替障害発生時の初期対応マ



システム部内電算室

ニュアル」では為替の障害が発生した場合について、「事業者向けインターネットバンキング障害時の対応マニュアル」ではインターネットバンキングにおいて障害が発生した場合について、それぞれ対応方針を定めています。

(注)パソコンへのコンピューターウイルスの感染などにより、インターネットバンキングを不正利用されないようにご注意ください。

(2) コンピューターシステムが不測のトラブルにより業務ができなくなるという事態を招いては、お客さまの決済業務に多大な支障をきたす事になります。このため、<につしん>は自らのコンピューターシステムを定期的に稼働させる責任があります。

当金庫システムでは、平成25年10月に個人向けインターネットバンキングの取引を、スマートフォン専用画面でできるように対応しました。また、新たな電子マネーチャージサービスの開始など様々なシステムについて、変更や機能追加を実施しました。

また、平成25年7月にはコンピューターシステムの障害を想定した、障害回復訓練を実施しました。さらに、災害・事故等によるリスクに対しても業務・運用体制の見直しを行っています。

4 環境問題に取り組んでいます

<につしん>は、地球温暖化防止のために地球温暖化ガス削減を中心とした環境問題に取組み<につしん>がしなければならないことを確実に行おうと、「環境委員会」を設け「<につしん>エコ・プラン」を作成し、温暖化ガスの削減などに計画的に取組んでいます。

平成25年度に続き、平成26年度も電力使用量のほかにコピー用紙、ガソリンにつきましても目標を定め削減に取組んでおり、その一環として空調設備に関しては本店、日新ビルのほか新店舗にも電気式のみに頼らずガス空調を採用し、各営業店においても古いタイプのエ

アコンを順次省エネタイプのエアコンに更新して節電とお客様の快適を両立させるよう努めています。

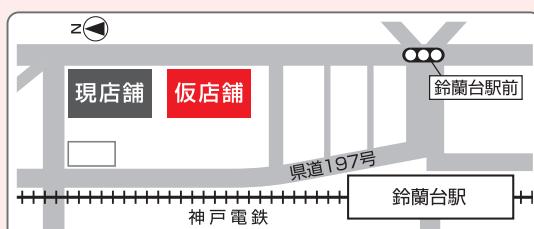
また、ガソリンにおいても使用量の削減には取組んでいますが地元密着の営業活動を強化していることから難しいため、都市部においては電動式自転車の積極活用で対応しています。

この夏も昨年に引き続き節電が重要課題となっています。

営業店内の室温を高めに設定しているため、ご来店のお客様にはご迷惑をおかけしますが、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

5 鈴蘭台支店仮店舗開設

鈴蘭台支店は鈴蘭台駅前再開発に伴い平成26年6月16日(月)から仮店舗で営業しています。



6 新システムへの移行について

<につしん>は平成27年5月に、新オンラインシステムによるサービスを開始する予定です。

につしんは、これからも地域のお客さまに必要とされ、より一層ご安心をお届けできる金融機関をめざし、平成27年5月に、これまでの金庫独自で運営していたシステムから、全国の約9割の信用金庫で使われている「しんきん共同センター」のシステムに移行する予定です。これからも<につしん>は安全性の高いシステムと、より便利なサービスを心がけてまいります。

7 地域貢献活動

産学公人材イノベーション推進協議会と産学公連携の協定書を締結(H25.6)

*産学公の連携を通じ、地域の産業振興・地域活性化に貢献するため、各経済団体や行政機関ならびに兵庫県立大学と連携して活動を行っています。

明石高専産学連携交流会の設立(H25.7)

*同交流会では、国立明石工業高等専門学校OBを中心に明石市産業振興財団と当金庫が連携し、地域の企業や自治体との連携を深め、産業技術の振興や発展につなげることを目的として活動しています。